

平成18年5月25日

## 「いじめ」発生件数の7年間の推移

学校教育課 指導室

	小学校		中学校		合計		鉢盛中
	発生校数	発生件数	発生校数	発生件数	発生校数	発生件数	
H11	3	10	4	11	7	21	0
H12	2	3	4	8	6	11	1
H13	4	5	5	8	9	13	0
H14	6	7	6	8	12	15	0
H15	2	2	3	5	5	7	0
H16	0	0	2	4	2	4	2
H17	1	1	2	3	3	4	1

文部科学省「生徒指導上の諸問題に関する調査」より

### 〈考察と対策〉

- 小・中学校ともに、減少傾向にあります。
- 学校では、いじめを含め友人関係をめぐる問題に対し、関係する子どもの立場にたって対応してきました。
- 教師がアンテナを高くし、「いじめは、どの学校にもある。」との認識で指導を強化してきました。
- 「いじめ」の当事者の悩みに幅広く応えるために、相談機関を広報等（各家庭に案内プリント「子どもの教育相談」を配布）で紹介しました。